

早寝・早起き・朝ご飯で生活のリズムを整えましょう！

生活指導だより

第49号

そろえる

溝辺中学校

令和5年9月7日発行

『二学期に向けて』

一年生代表



長かった夏休みが終わり、学校行事が目白押しの二学期が始まりました。僕はこの夏休みに、霧島市主催の「霧島しごと維新」の企業見学会や鹿児島県主催の「かごしま有為塾」などに参加し地元霧島などの魅力をたくさん発見したり、他校の人たちと交流したりするなど貴重な経験を積むことができました。

一学期を振り返ってみると、初めての中学校生活で小学校との違いに戸惑い、なかなか見通しをもって行動することができていませんでした。クラスとしては、授業中などに先生方の話を静かに聴くことができなかったり、従業態度が悪かったりしたことがありました。これからは、お互いに声をかけたり、注意をしたりしていきたいと思います。

二学期は、多くの学校行事があり忙しさであっという間に過ぎ去ってしまいそうな気がします。そのため、「わかたか」を活用するなどして何事にも見通しをもち、早め早めに取り組みたいです。

特に中学校初めての体育大会では、応援団による演舞がとても楽しみです。また、文化祭では、クラス一丸となって取り組まなければならないので、一年生全員でスクラムを組み文化祭を成功させたいです。

『夏休みの反省と二学期の目標』

二年生代表



みなさんはどのような夏休みを過ごしていましたか？僕は、夏休みの反省が二つあります。一つ目は「早寝・早起き」です。たまに夜遅くまで起きてしまって、朝ダラダラとしてしまうことがありました。二つ目はゲームなどをしている時間です。ゲームを長時間したりするなどダラダラと過ごしてしまい、家からあまり出ない日がありました。

二学期はゲームなどをする時間を決め、夜のうちに次の日の準備を済ませるなど見通しをもって過ごしたいです。そうすることで、ゆとりをもって登校するようになるようにしたいです。

夏休みが終わり、まだ少しだらけてしまっているところがあるかもしれません。そんなときこそ、自分に任された役割を意識し気を引き締めて果たしていきたいです。特に体育大会では生徒一人一人に役割があります。その役割に責任を持ち行動していきたいです。熱中症に気を付け、思い出に残る体育大会にしましょう。また、文化祭などの話し合い活動では積極的に発言し行動したいと思います。

『夏休みの反省と二学期の抱負』 三年生代表



中学校生活最後の夏休み、勉強を頑張る夏にするよう先生から話をされてスタートしました。

実際休みに入ってしまうと、スマホを触って宿題を後回しにしまい母親に怒らることもしばしばでした。けれど、高校の体験入学に参加し高校を見たり、模擬授業を受けたりして気持ちが大きく変わりました。行きたい高校へ勉強をしなければという気持ちに変わったのです。自分の行きたい高校に合格するために勉強を始めました。この夏休み、勉強時間や勉強の仕方などを振り返ると正直まだまだです。でも、まだ勉強をする時間は残されています。自分の行きたい高校合格という目標達成に向けて努力を積み重ねていきたいです。

そこで、二学期は放課後や空いた時間を使って進んで自主学習に取り組んでいきたいと思います。自分で決めたからには全力で最後まで頑張ります。また、二学期は体育大会や文化祭、校内駅伝競走大会など多くの学校行事があります。三年生にとっては全てが中学校生活最後の行事になります。クラス全員で一致団結して、学校行事が一人一人の心に残るよい思い出にしたいと思います。

三年生にとって、この二学期は頑張る時です。学習はもちろん、学校行事や学校生活に最上級生としての自覚をもち、何事にも精一杯取り組んでいきたいと思います。

P T A 生活安全部 登校指導を実施 9月4日（月）

ご協力ありがとうございました!(^_^)!

2学期も「健康と安全は全てに優先する」をキーワードに学校生活のスタートです！

学期初めのP T A生活安全部による登校指導が、先日行われました。学校周辺の交差点や横断歩道にて指導や声かけをしていただきました。夏休み期間中に、生徒の乗用する自転車と自動車の接触事故がありました。事故の原因は、自転車の飛び出しです。学校周辺は交通量が多く、見通しの悪い道路もあります。登下校も含め交通ルールの遵守に努め、充実した学校生活が送られるようにしましょう。



溝辺中学校ホームページ QRコード →



学校行事や活動の様子を掲載しております。ぜひ、ご覧ください。